

9月8日(日)に、防災意識の高揚と防災緑地の認識を高めるため、昨年に続いて「防災祭」が開催されました。



沢山の方にお越しいただきました

町1)は、「防災を考えると共に、幅広い地域でこの場所の認識を高めた。一時避難場所に防災訓練の場として今後

参加した地元の太田町会長(東

内容は、防災用具の展示や消防署による防災実演(煙道体験)に恒例のティッシュ・野菜の販売。ピザ・かき氷の振舞いや、子どもも大人も楽しめたゲームコーナー等々、盛り沢山。今年には新たに、眠っている食品や日用品を提供していただき「バザー」にも取り組み大盛況でした。



バザーも大盛況

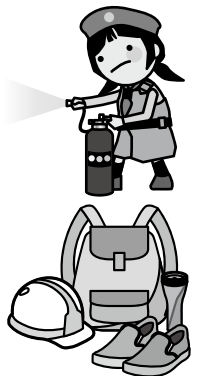


消防車に乗れました

も活用していきたい」と話していました。



# 防災拠点の「防災緑地」 交流も深めた「防災祭」開催



東部地区町会別 75 歳以上人口 R1.9.1 現在

町会名	男性	女性	合計
清水東	63	113	176
清水中	28	43	71
清水西	18	25	43
片端町	18	30	48
出居番町	3	12	15
東町1丁目	10	20	30
東町2丁目	7	11	18
東町3丁目	12	18	30
鍛冶町	5	7	12
餌差町	11	21	32
桜町	23	43	66
下横田町	24	41	65
南上横田町	6	20	26
葎町	9	14	23
合計	237	418	655

東部地区高齢化状況 R1.9.1 現在

地区名	総人口(A)	65歳以上人口(B)	高齢化率(B/A)
松本市	238,876	66,453	27.81%
東部地区	3,259	1,131	34.70%

9月16日(月)は敬老の日です。「国民の祝日に関する法律」では、敬老の日を9月の第3月曜日とし、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」日としています。これに伴い、地区内の町会

でも様々な敬老行事がおこなわれました。高齢化は国内外問わず進行していますが、こういった機会を通じて、これまで地域を支えてきてくださった皆様への感謝の気持ちを忘れないようにしたいものです。

いつまでもお元気で  
—敬老の日・敬老行事—



## 東部交番が移転

松本警察署東部交番は、日ノ出町町会から清水西町会へ移転(新築)されました。



2019.9.12 から業務開始

### 日赤奉仕団と民生児童委員の エプロンが新しくなりました



◀ 日赤奉仕団



▲ 民生児童委員



高山陣屋前で記念撮影(2019.6.19)

昨年引き続き、全14町会を3グループに分けた「複数町会バス視察講座」が、5〜7月に計92名(3回)の参加をいただき実施されました。

今年度は、飛騨高山の文化遺産に触れようをテーマに、「高山陣屋」や「三町伝統的建築物郡保存地区」、「飛騨の里」を視察見学しました。郡代・代官所で唯一現存する陣屋や町家建築の街並みに、合掌造りの集落等、歴史の深さを感じてきました。

企画・参加した水瀬町会長(桜町)は、「文化遺産はもとより地元特産物である高山

# 文化遺産に触れた講座 飛騨高山へ複数町会バス視察

ラーメンや飛騨牛の寿司等をいただく良い機会でした。また、他町会との交流も深められた一日になったと思う」と話されていました。

## 球技大会良い汗流す



マレットゴルフで優勝した村上さんと惣田さん

東部地区体育協会主催の球技大会が開催されました。8月4日(日)アピナ城山ボウルで60名が参加、9月1日(日)アルプス公園さくらコースで26名が参加し、良い汗を流しました。日頃の運動不足解消あるいは精進の成果を披露する場として、また地区の皆さんの親睦の場として大いに盛り上がりました。

### 【ボウリング】

優勝 穂高 明彦さん  
スコア 325 (東町2)

### 【マレットゴルフ】

男子優勝 村上 敏雄さん  
スコア 54 (清水東)  
女子優勝 惣田 雅子さん  
スコア 59 (清水東)

## 我がまち自慢 「十王堂」を後世に伝承 ～勉強会と清掃を継続～

●平成21年に文化遺産に指定  
戦国時代の終わりに、藩主の石川数正が、城下町鎮護のため、東西南北の主要な街道の入口に建てたもので現存しているのはここだけ。当初は現在地より北方にあり、昭和11年に現在の放光庵隣接地に移されたといわれています。

こんな貴重で重要な「十王堂」をお守りし、後世に伝えるため、平成12年から餌差町町会の(故)浅香正治氏、(故)小林光利氏、(故)藤間良一氏や歴代町会長を中心に大勢の方が松本市の文化財に指定してもらおうように働きかけてきました。



「十王堂の説明会」(2019.7.14)

### ●貴重な松本のため

その結果、長年の念願が叶い、平成21年12月22日に松本市重要文化財に指定されました。

それから10年が経過しました。この節目に、更に「十王堂」の深い理解を得るため、餌差町町会と保存会では2回に分けて文化財の種類や制度などを知る出前講座と、十王堂での清掃と歴史・保護を学ぶ勉強会を開催しました。参加した宮下高志さん(餌差町)は、「貴重な松本のためであることを再認識しました」と話されています。

「餌差町十王堂の諸仏保存会」と町会では、機会ある毎に正しい認識の伝達と、周辺含む清掃等の活動で後世に伝え守っていききたいと思っています。

会長 小林崇泰



「文化財保護の出前講座」(2019.6.25)